

通し番号	5026
------	------

分類番号	R02-24-15-01
------	--------------

三浦半島地域における露地トンネルメロンの代替品種とその特性を明らかにしました	
[要約] 三浦半島地域における露地トンネルメロンの主要品種に代替可能な品種として‘AS-111’と‘ハピネス’が利用できる。‘AS-111’は開花後50日収穫、‘ハピネス’は開花後54日収穫が適し、ともに1株当たりの着果数を3果までとする。	
神奈川県農業技術センター・三浦半島地区事務所	連絡先 046-888-3385

#### [背景・ねらい]

三浦半島地域の露地トンネルメロンは、主要品種の一つであった種子の販売が終了したため、地域では主に‘久留米交配4号’が栽培されている。メロン産地として維持、存続を図るため、早生性、高糖度、日持ち性に着目し、‘久留米交配4号’と同等以上の形質を持つ代替可能な品種の選定を行う。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 ‘久留米交配4号’の代替可能な品種として、‘AS-111’と‘ハピネス’が利用できる。‘久留米交配4号’と比較して、すべての形質が優れている品種はなく、‘AS-111’は果肉がやや柔らかい。また、‘ハピネス’は初期生育や開花日がやや早く、果実重は重いものの、収穫までの日数がやや長く、果実の外観はネットの密度と太さがやや劣り、果皮部の糖度がやや低く、果肉が柔らかい（表1、図1）。
- 2 収穫までの日数が長いほど、果実重が重く、果肉が柔らかくなる。果実の糖度や日持ち性から‘久留米交配4号’と‘AS-111’は開花後50日収穫、‘ハピネス’は開花後54日収穫が適する（表2）。
- 3 1株当たりの着果数が増加すると果実重や糖度は減少する。4果どりでは糖度がやや低く、収穫7日後の果肉の硬さがやや柔らかくなることから、‘AS-111’、‘ハピネス’ともに1株当たりの着果数を3果までとする（表3）。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 ‘久留米交配4号’は八江農芸（株）とタキイ種苗（株）、‘AS-111’は（株）クラフト、‘ハピネス’は丸種（株）から種子が販売されている。
- 2 ベッド幅140cm、株間は2果どりが60cm、3果どりと4果どりは80cmで栽培した。

[ 具体的データ ]

表 1 代替可能な品種の品種特性

栽培年度 (着果数)	品 種 名	つる長 <sup>z</sup> (cm)	10 節目 の平均 開花日 <sup>y</sup>	収 穫 日 数	果実重 (g)	糖度(°Brix)		果肉の硬さ <sup>x</sup> (kg)	
						中心部	果皮部	収 穫 時	収 穫 7 日 後
2019 年 (2 果どり)	AS-111	171	5/11	50	1,769	16.9	13.0	1.55	0.77
	ハピネス	182	5/9	54	2,198	16.5	9.9	1.40	0.92
	(対照)久留米交配4号	172	5/11	50	1,801	16.5	11.7	1.66	0.93
2020 年 (3 果どり)	AS-111	157	5/8	50	1,693	16.2	10.9	1.40	0.63
	ハピネス	160	5/7	54	2,003	15.1	8.3	1.29	0.97
	(対照)久留米交配4号	128	5/10	50	1,749	16.7	11.1	1.50	0.88

z: つる長は2019年が5月10日(定植後29日)、2020年は5月7日(定植後30日)に各品種5株、2反復で調査、y: 10節目の平均開花日は子づる2本整枝で栽培した時の主茎10節目から伸長する孫づる1節目の雌花開花日を各品種10花、2反復で調査した時の平均値で異常花は除いた。x: 果肉の硬さは果実硬度計KM-5型(針頭は円錐型、基部径12mm、高さ10mm)を果肉面に垂直に圧入して測定。

表 2 収穫時期の違いによる代替可能な品種の果実特性<sup>z</sup>

収 穫 日 数	品 種 名	果実重 (g)	糖度(°Brix)		果肉の硬さ <sup>y</sup> (kg)	
			中心部	果皮部	収 穫 時	収 穫 7 日 後
開花後 46 日 収 穫	AS-111	1,663	15.1	11.8	1.74	0.72
	ハピネス	-	-	-	-	-
	(対照)久留米交配4号	1,585	15.3	12.4	1.80	1.00
開花後 50 日 収 穫	AS-111	1,776	15.8	12.4	1.56	0.73
	ハピネス	1,939	14.9	10.0	1.53	0.79
	(対照)久留米交配4号	1,778	16.4	12.0	1.64	1.03
開花後 54 日 収 穫	AS-111	1,857	16.0	12.0	1.30	0.60
	ハピネス	2,120	15.6	9.7	1.36	0.79
	(対照)久留米交配4号	1,950	16.8	11.9	1.39	0.75
開花後 58 日 収 穫	AS-111	-	-	-	-	-
	ハピネス	2,146	15.0	9.3	1.18	0.74
	(対照)久留米交配4号	-	-	-	-	-

z: 2019年度に2果どりで試験を実施、y: 果肉の硬さは果実硬度計KM-5型(針頭は円錐型、基部径12mm、高さ10mm)を果肉面に垂直に圧入して測定。

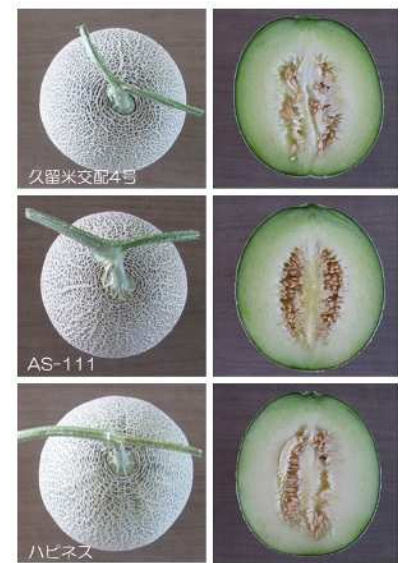


図 1 代替可能な品種の果実の外観と縦断面

表 3 2~4 果どり栽培における代替可能な品種の果実特性<sup>z</sup>

品 種 名	株当たり 着果数	果実重 (g)	糖度(°Brix)		果肉の硬さ <sup>y</sup> (kg)	
			中心部	果皮部	収 穫 時	収 穫 7 日 後
AS-111	2 果どり	1,937	16.9	12.3	1.34	0.83
	3 果どり	1,785	16.6	11.9	1.35	0.81
	4 果どり	1,638	16.6	10.6	1.38	0.72
ハピネス	2 果どり	2,010	15.7	11.8	1.23	0.74
	3 果どり	1,849	15.3	10.8	1.29	0.68
	4 果どり	1,756	14.4	9.6	1.18	0.58

z: 'AS-111'は2020年度、'ハピネス'は2017年度に試験を実施。y: 果肉の硬さは果実硬度計KM-5型(針頭は円錐型、基部径12mm、高さ10mm)を果肉面に垂直に圧入して測定。

- [ 資 料 名 ] 平成28年度～令和2年度試験研究成績書(三浦)
- [ 研究課題名 ] トンネルメロンの優良品種選定
- [ 研究期間 ] 2016(平成28)年度～2020(令和2)年度
- [ 研究者担当名 ] 太田和宏
- [ 協力・分担関係 ]